

地域経済動向レポート

調査時期	2025年4月			対象期間	2025年1月～3月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 175件 (うち回答79件) ②市内金融機関取引先19件 (うち回答14件)					
全産業合計	93 件 ※全調査対象194件 中回答93件 = 回収率47.9%					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	17	22	4	13	30	7
付帯調査	【付帯調査】経営上の課題と制度活用					

【全体の動向】

市内小規模の**売上D I**は（前回11.1→今回△9.7）と悪化し、先行きはマイナス幅拡大の見通し。

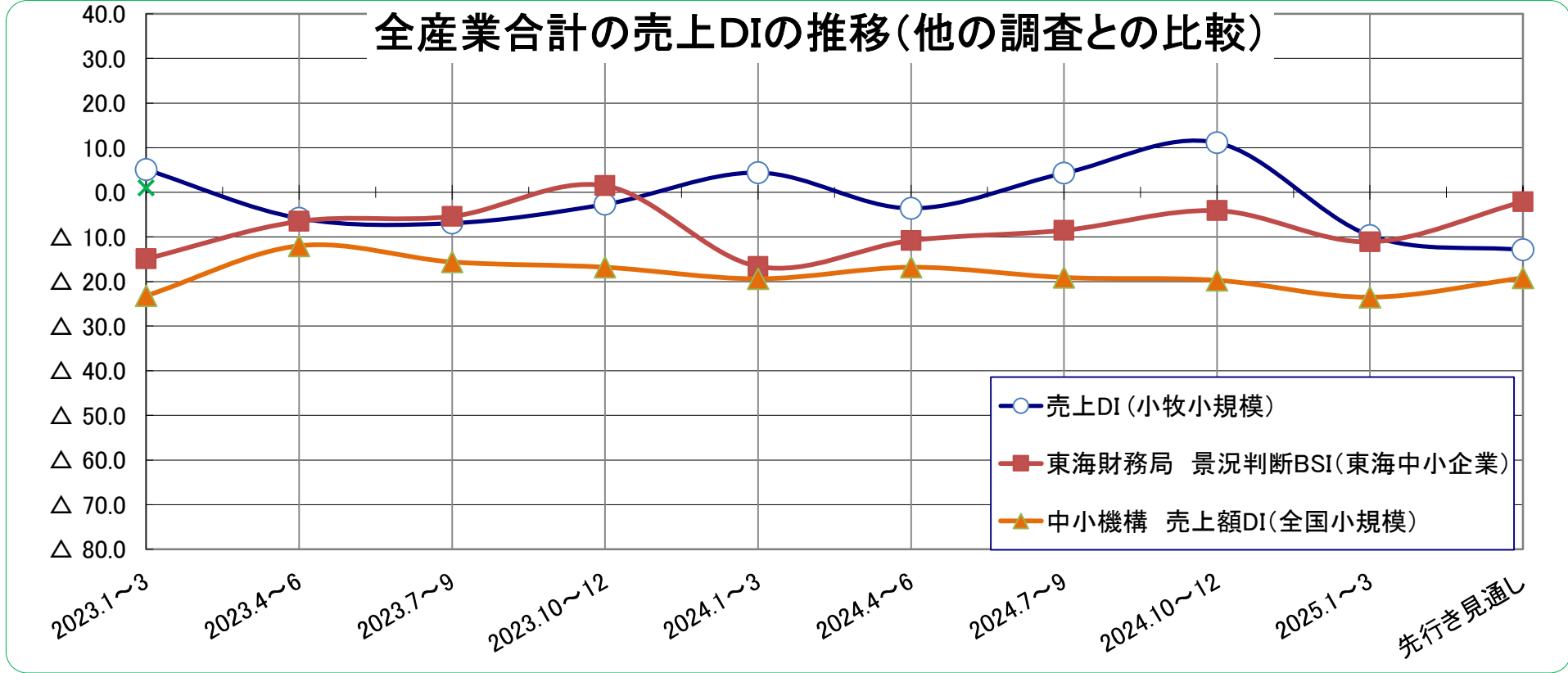
中小機構実施の全国小規模の業況判断D Iは（前回△19.7→今回△23.5）とマイナス幅拡大、先行きはマイナス幅縮小の見通し。

東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断ではマイナス幅が拡大（前回△4.1→今回△11.1）し、先行きはマイナス幅が縮小の見通しで、全国・東海地方に比較すると市内小規模は同様にマイナスの傾向にあるが、先行きはマイナス傾向。

※D I = （増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

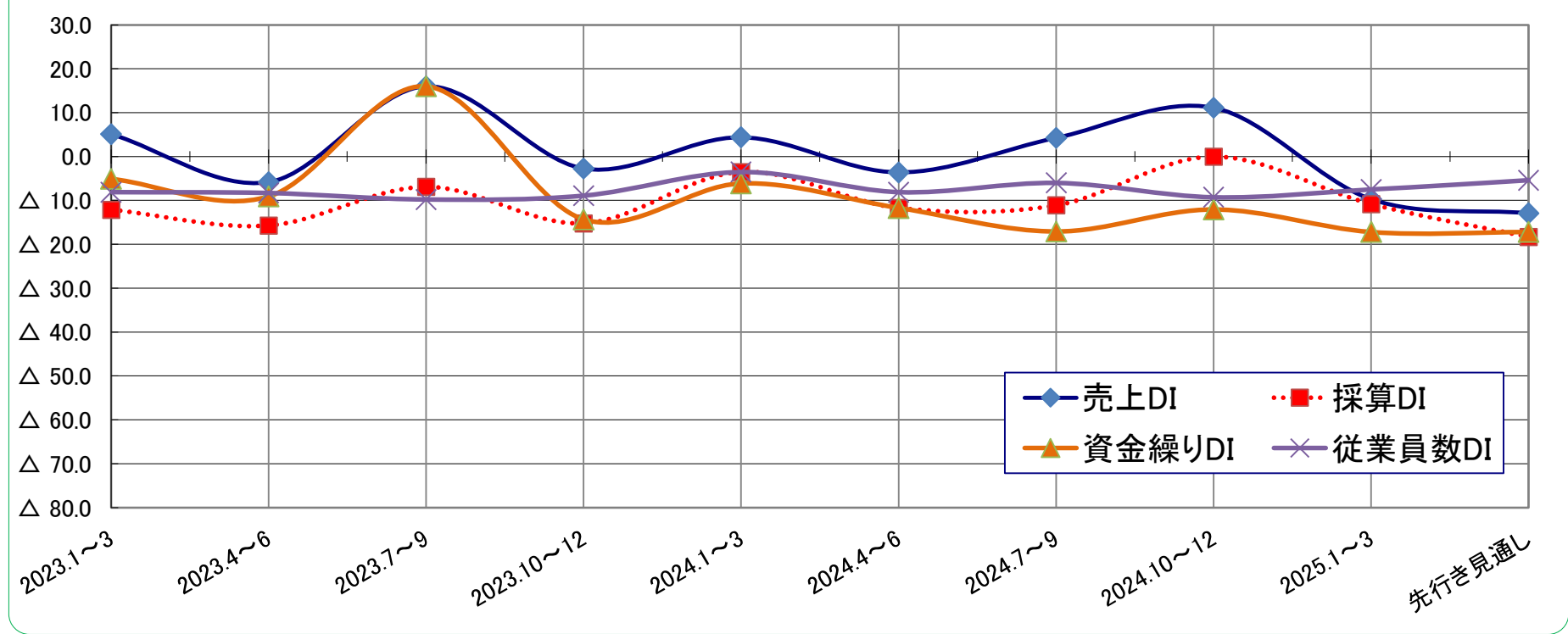
【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ①売上D Iは2024年10～12月の調査より悪化（前回11.1→今回△9.7）し、先行きはマイナス幅拡大の見通し。
- ②採算D Iは悪化（前回0.0→今回△10.8）し、先行きはさらにマイナス幅拡大の見通し。
- ③資金繰りD Iはマイナス幅が拡大（前回△12.0→今回△17.2）するが、先行きは横ばいの見通し。
- ④従業員D Iは、不足感はマイナス幅が縮小（前回△9.3→今回△7.5）し、先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。



調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	2024.7~9	2024.10~12	2025.1~3	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	△ 12.9
中小機構 売上額DI (全国小規模)	△ 23.2	△ 12.0	△ 15.6	△ 16.8	△ 19.4	△ 16.8	△ 19.1	△ 19.7	△ 23.5	△ 19.2
東海財務局 景況判断 BSI (東海中小企業)	△ 14.9	△ 6.5	△ 5.4	1.5	△ 16.6	△ 10.8	△ 8.5	△ 4.1	△ 11.1	△ 2.1

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1～3	2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	先行き見通し
売上DI	5.1	△ 5.8	16.0	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	△ 12.9
採算DI	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 18.3
資金繰りDI	△ 5.1	△ 9.1	16.0	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 17.2
従業員数DI	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 5.4

●売上DIの推移

調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1～3	2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	先行き見通し
全産業	5.1	△ 5.8	16.0	△ 2.7	4.4	△ 3.6	4.3	11.1	△ 9.7	△ 12.9
建設業	117.0	15.0	0.0	20.0	0.0	0.0	15.0	17.7	17.7	△ 23.5
製造業	3.3	8.6	△ 6.7	△ 8.8	16.7	△ 3.2	8.6	8.6	△ 31.8	△ 36.4
卸売業	28.6	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 100.0	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 50.0
小売業	△ 31.3	△ 20.0	△ 23.5	△ 33.3	0.0	△ 25.0	△ 23.5	△ 21.4	△ 15.4	15.4
サービス業	20.0	△ 8.8	14.3	20.6	3.2	14.3	17.7	43.3	3.3	3.3
その他	37.5	△ 50.0	△ 57.1	△ 37.5	△ 14.3	△ 16.7	△ 16.7	25.0	△ 28.6	△ 14.3

【POINT】売上DIは、建設・小売以外はマイナス傾向にあるが、小売では先行きは大幅に好転の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1～3	2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	先行き見通し
全産業	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 11.1	0.0	△ 10.8	△ 18.3
建設業	△ 11.1	10.0	△ 11.8	△ 6.7	△ 8.7	△ 20.0	△ 15.0	0.0	11.8	△ 5.9
製造業	△ 20.0	△ 14.3	△ 3.3	△ 20.6	16.7	△ 3.2	2.9	2.9	△ 40.9	△ 31.8
卸売業	14.3	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 20.0	△ 66.7	△ 40.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 25.0
小売業	△ 12.5	△ 25.0	△ 23.5	△ 13.3	△ 16.7	△ 18.8	△ 23.5	△ 28.6	0.0	△ 7.7
サービス業	△ 15.0	△ 17.6	14.3	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 8.8	16.7	3.3	△ 13.3
その他	0.0	△ 33.3	△ 42.9	△ 37.5	△ 28.6	△ 33.3	△ 33.3	12.5	△ 28.6	△ 42.9

【POINT】売上に連動し、建設・小売は改善。製造・卸売では先行きはマイナス幅縮小の見通し。

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1～3	2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	先行き見通し
全産業	△ 5.1	△ 9.1	16.0	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 17.1	△ 12.0	△ 17.2	△ 17.2
建設業	117.0	0.0	△ 5.9	△ 6.7	0.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 17.7	△ 11.8	△ 11.8
製造業	△ 13.3	△ 11.4	△ 3.3	△ 20.6	△ 3.3	△ 16.1	△ 14.3	△ 14.3	△ 27.3	△ 22.7
卸売業	0.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 16.7	0.0	△ 33.3	△ 20.0	△ 33.3	△ 25.0	△ 25.0
小売業	△ 6.3	△ 10.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 11.1	0.0	△ 29.4	△ 28.6	△ 7.7	△ 15.4
サービス業	0.0	△ 2.9	10.7	△ 8.8	△ 3.2	△ 5.7	△ 8.8	△ 3.3	△ 13.3	△ 13.3
その他	0.0	△ 33.3	△ 14.3	△ 12.5	△ 42.9	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 28.6	△ 28.6

【POINT】 資金繰りDIは建設・卸売・小売で改善傾向。先行きは小売でマイナス幅が拡大の傾向。

●従業員DIの推移（小規模）

調査実施月	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	2024.10	2025.1	2025.4	
調査期間	2023.1～3	2023.4～6	2023.7～9	2023.10～12	2024.1～3	2024.4～6	2024.7～9	2024.10～12	2025.1～3	先行き見通し
全産業	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 6.0	△ 9.3	△ 7.5	△ 5.4
建設業	△ 11.1	△ 15.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 4.3	△ 15.0	△ 15.0	△ 5.9	△ 11.8	△ 5.9
製造業	△ 6.7	△ 8.6	△ 10.0	△ 8.8	0.0	△ 9.7	0.0	0.0	△ 9.1	△ 9.1
卸売業	△ 28.6	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	△ 20.0	△ 16.7	△ 25.0	△ 25.0
小売業	0.0	△ 10.0	0.0	0.0	△ 11.1	△ 12.5	△ 5.9	△ 21.4	△ 7.7	△ 7.7
サービス業	△ 5.0	△ 5.9	△ 10.7	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 2.9	△ 6.7	△ 6.7	△ 3.3
その他	△ 12.5	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	14.3	14.3

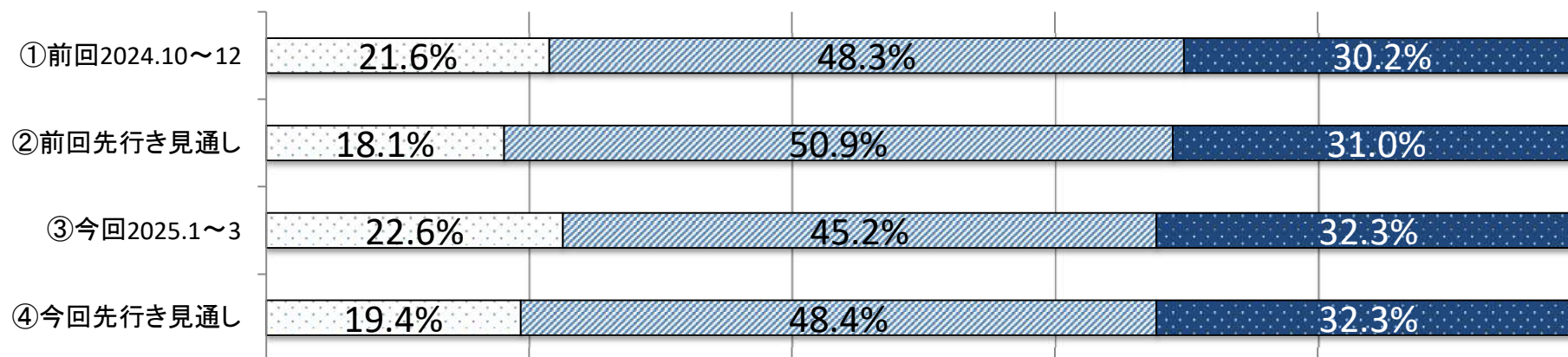
【POINT】 従業員DIは、小売・その他業種で充足の傾向。先行きはすべての業種で不変の見通し。

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	人件費のアップと材料費の高騰。 / 道路安全施設設計施工
	先行き	止まらない物価高、更にインボイスの影響が経営状況の悪化。 / 外構工事
製造	現状	メインの顧客の売上が減っているため、全体として業績悪化。 / 工業用ゴム製品製造業
	先行き	5月から家具の仕事を再開、融資の借り換え、自社ブランド新商品を販売開始して売上を1～3月分を挽回していきたい。 / 家具製造
卸売	現状	設備への投資意欲が停滞している。 / ミシン縫製関係機器・部品卸売
	先行き	今期（4月以降）の設備計画案件が少ない。 / 産業機械器具卸売
小売	現状	値上げによる利益率、客数の増加。 / 自動車タイヤの小売
	先行き	季節的に需要が高まる見込み。 / 家庭電化品の販売・修理
サービス	現状	価格高騰による、足止め感有り。 / 建築設計
	先行き	今年に入って客数の減少。日によって来客数の変動が大きくある為。材料に無駄が出ている等、材料費の高騰が採算を圧迫している。 / レストラン
その他	現状	建築コストの増加等の原因で消費者の動向が鈍いため、売上増加が見込めない。 / 不動産仲介
	先行き	更なる必要経費の高騰。 / 一般貨物自動車運送

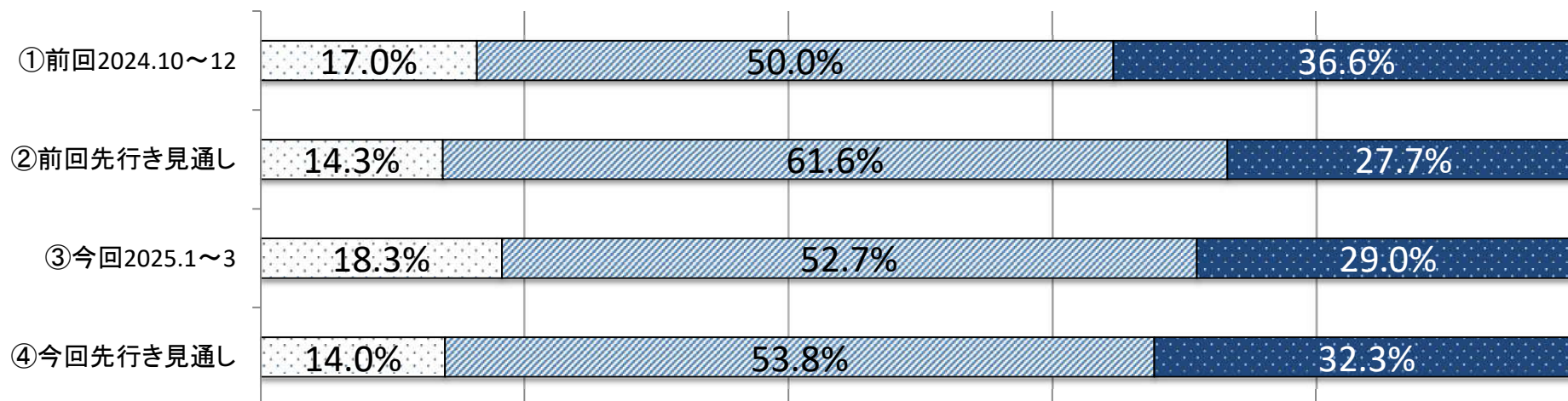
小規模の売上(回答割合)

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

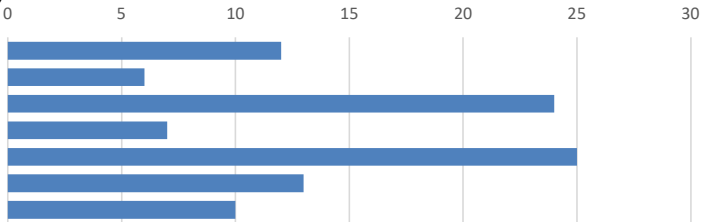
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



地域経済動向レポート

1. 以下の中で、貴社が解決したい課題はありますか。(複数回答可)

①災害等への備え(事業の継続)	12
②社内連絡・スケジュールの共有	6
③生産性の向上	24
④自社の財務状況の把握	7
⑤価格転嫁	25
⑥資金調達	13
⑦その他	10
人材確保・育成	6
自社・製品の認知度向上	2
売上向上	1
商品の掘起し	1



2. 上記経営課題のご回答について、課題解決のために下記制度を活用したいと思いますか？(複数回答可)

①小牧商工会議所専門家派遣事業	10
②こまき新産業振興センターへの相談	9
③活用を考えていない	81

